

世界獣医師連盟 (World Veterinary Association : WVA) による

獣医教育の必要最低条件

世界の獣医学教育水準に大きな開きがあるために、獣医教育の必要最低条件を設けることは緊急の課題であるが、同時に非常に困難な課題でもある。

このような必要条件を設定する目的は、世界各国において特殊な技術を要する仕事を行う獣医師の教育にある。これらの必要最低条件が獣医教育機関の順位付けの指標として用いられてはならない。必要条件を設定する唯一の目的は、世界中の獣医師に対し最低限の教育を保証することである。

これらの必要条件が一度採択されると、いくつかの教育機関のいくつかの分野では、必要条件を満たすのに相当長い期間（10 から 15 年）がかかるであろう。現在の教育機関は、国あるいは地方を基盤として再編整備をせざるをえない場合があるかもしれない。これらの必要最低条件は、先進諸国においてすでに施行されている必要条件を置き換えようとするものではない。

次に示された必要最低条件は、獣医教育機関の主要な目的を達成するように計画されている。必要最低条件の説明は、総合的かつ明瞭簡潔に行い、これらの条件の適用の初期にはある程度の柔軟性を残しておくものとする。最低必要条件は定期的に改訂されることになるだろう。

1. 獣医教育機関は大学教育のレベルに相当し、WVA の認可システムに明記された基準をみたさなければならない。獣医教育課程（以下カリキュラム）は獣医師にとって関係が深く、かつ専門的なものでなければならない。これは、獣医師以外のものを授業担当者から除外するというわけではない。教育機関には十分な資金、場所、設備、職員をもたなくてはならない。

2. カリキュラムの期間は最低 4 年とするが、大学教育の教養課程に相当する最低 1 年の pre-veterinary training はこれに含まれない。各学年は最低 8 ヶ月の教育期間が必要となる。

カリキュラムでは、多種類の動物と、獣医学の分野において重要な動物生産システムに関係する教科を徹底的に取り上げ、またこれらの教科に対して適切な知識を与えるものでなければならない。

基礎科目

- ・ 解剖学および組織学
- ・ 生理学（ほ乳類および鳥類）

- ・ 生化学
- ・ 薬理学、寄生虫学
- ・ 微生物学
- ・ 病理学
- ・ 動物繁殖学
- ・ 疾病の診断、治療、予防
- ・ 内科
- ・ 外科
- ・ 放射線学
- ・ 獣医師のための経済学
- ・ 動物管理及び生産（遺伝学）
- ・ 植物学
- ・ 細胞生物学
- ・ 環境科学
- ・ 職業倫理
- ・ 動物福祉
- ・ 集団獣医医療
- ・ 免疫学、疫学、公衆衛生（と畜検査および食品衛生）

適切な図書と視聴覚設備、そして十分な臨床、実験および実地訓練が行われなければならない。

学生は適切に管理され、教育期間を通して評価されるべきである。

3. 獣医教育機関はその構内で研究が行われ、応用および基礎レベルにおいて知識の獲得に役立つことを示すことができなければならない。

4. 教育の継続：獣医教育機関は急速に変化する専門的な問い合わせに対処するために、獣医師の身分にかかわらず、開業獣医師の援助ができなければならない。

上記の条件を満たす獣医教育機関は国際的に組織された団体、例えば WVA または the World Association of Veterinary Educator によって認定されるべきである。

獣医学の卒後教育

科学知識が 5-6 年で倍増すること、現在、獣医師は変革を強く迫られ、新たに定められた方針に順応しなければならないこと、継続的な教育を利用できるようにするかまたは必修とするために必要な方針や手段として哲学的でかつ別な取り組み方があること、そして、

この問題では個人の自発性が最も重要であることから、教育委員会(the Committee on Education)は、各国の責任を負うべき機関が利用可能なあらゆる手段を用い、会員である獣医師に良質で最新の継続教育を受ける権利を保証し、獣医師がこの権利を定期的にご利用することを推奨する。委員会(The Committee)はまた、これら責任を負うべき機関は必要となる認可プログラムを設立することを推奨する。認可プログラムのモデルはすでにいくつかの国に存在する。

基準証明プログラム(School Certification Programme)

一組織として、WVA は何らの強制力を持たない；また、仮にどこかで必要だとしても、獣医教育の質を大きく改善するために投資する資金もない。しかし、国際的な組織としてWVA は倫理的な権限を持つ。

この倫理的な権限を行使し、WVA は教育機関の基準証明プログラムを履行すべきである。WVA は WVA により承認、促進された地域的、国際的認可団体の設立を推奨する。この団体は世界各国で大学の査定に対する責任を持つものである。

基準証明プログラムの証明はこのような地域団体で管理されることになる。

基準証明プログラムは学校または大学による自己評価を入れるべきである。

学校あるいは大学に対する認可は教育委員会により最終的に承認され、WVA General Assembly が公示する。

“ World Directory of Veterinary Teaching Centres ” の今後の版では、承認される機関あるいは評価を受けた機関が記載されることになるだろう。